

令和4年1月～12月の火災概況【速報値】

令和4年中の長崎県内の火災件数は507件、死者数は31名、損害額は768,078千円、り災世帯数は240世帯、り災人員は484名でした。

これを前年と比較してみると、火災件数は79件増加、死者数(注)は19人増加、損害額は2,495千円の増加となっています。

区 分	令和4年(A)	令和3年(A)	増 減 A-B=C	増減率(%) C/B×100
出火件数	507	428	79	18.5
(建物)	206	198	8	4.0
<住宅>	120	113	7	6.2
(林野)	35	29	6	20.7
(車両)	33	36	△ 3	△ 8.3
(船舶)	5	6	△ 1	△ 16.7
(その他)	228	159	69	43.4
焼損棟数	346	280	66	23.6
り災世帯数	240	174	66	37.9
り災人員	484	377	107	28.4
焼損面積 (建物(m ²))	17,088	14,593	2,495	17.1
(林野(a))	151	213	△ 62	△ 29.1
損害額(千円)	768,078	946,916	△ 178,838	△ 18.9
死 者	31	12	19	158.3
<65歳以上>	25	7	18	257.1
<住宅>放火自殺者等を除く	19	6	13	216.7
負傷者	53	47	6	12.8

注) 「死者」には、火災により負傷した後、48時間以内に死亡した者を含む。

○出火原因(ワースト5)

年	1位	2位	3位	4位	5位
令和3年	たき火 (123)	たばこ (23)	コンロ (20)	放火 (18)	電灯・電話等の配 線 (11)
令和4年	たき火 (140)	たばこ (29)	コンロ (26)	電灯・電話等の配 線 (20)	放火 (17)

注1) 烟で枯れ草等を燃やす場合も「たき火」という。

注2) 「放火」には、「放火の疑い」を含む。